

平成 26 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 あかつきフィナンシャルグループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 島根 秀明
(コード 8737 東証第2部)
問合せ先 取締役執行役員社長室長 川中 雅浩
(TEL 03-6821-0606)

当社連結子会社 あかつき証券株式会社と 当社持分法適用会社 豊商事株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社の連結子会社 あかつき証券株式会社（以下「あかつき証券」といいます。）は、平成 26 年 5 月 14 日開催の取締役会において、当社の持分法適用会社である豊商事株式会社（以下「豊商事」といいます。）との間で業務提携を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の目的

当社の連結子会社 あかつき証券は、当社グループの中核企業であり、対面営業による株式委託手数料の収益に加え、債券及び投資信託の販売拡充、法人業務の強化及び金融商品仲介業務提携先の拡大による収益の多様化を進めております。

一方、当社の持分法適用会社 豊商事は、商品先物取引業において、国内全ての商品取引所に加入し幅広い商品を取り扱っており、商品先物業界のリーディングカンパニーであります。また、為替証拠金取引（FX）及び株価指数証拠金取引（CFD）にも業容を拡大し、収益の多様化を図っております。当社グループとの関係も、当社の取締役及びあかつき証券の代表取締役社長である工藤英人が同社の取締役を兼任しており、人的交流を含め良好な関係を構築しております。

今般の業務提携（以下「本件業務提携」といいます。）に基づき、両社が有する業務インフラやノウハウ並びに人的リソースを相互提供し、有効活用することにより、①あかつき証券による為替証拠金取引（FX）及び株価指数証拠金取引（CFD）の取扱開始を目指すとともに、②豊商事による証券ビジネスへの本格参入をスムーズに行うことを可能とします。また、両社の多様化する顧客ニーズに新たなサービスを提供することで、両社の収益の拡大につながるものと考えております。

当社におきましては、このような両社の業務提携の取り組みを全面的にバックアップし、推進することにより、グループ内でのシナジー効果を発揮し、当社グループ全体の企業価値向上に取り組んでまいります。

2. 業務提携の概要

① あかつき証券による為替証拠金取引（FX）及び株価指数証拠金取引（CFD）の取扱開始

あかつき証券におきましては、東京金融取引所が提供する取引所為替証拠金取引（くりっく 365）及び取引所株価指数証拠金取引（くりっく株 365）の取扱いを予定しており、同社の顧客と豊商事の取引を媒介することで、システム開発を要せず、商品ラインナップの拡充と共にオンライン取引というチャネル展開により新たな顧客層の開拓に繋がるものと考えております。

② 豊商事による証券ビジネスへの参入

豊商事におきましては、第一種金融商品取引業者として既に金融庁に登録されておりますが、今般のあかつき証券との業務提携により、上記同様にシステム開発等の負担を要さず、同社顧客に対し新たに株式売買や投資信託販売等のサービスの提供が可能になります。これにより、従来の商品先物取引・金融先物取引に加えて有価証券商品全般を取り扱うこととなり、顧客に多様な金融商品をワンストップで供給できる体制を実現いたします。

3. 当該子会社（あかつき証券）の概要

(1) 名 称	あかつき証券株式会社
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋小舟町8番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 工藤 英人
(4) 事 業 内 容	第一種金融商品取引業
(5) 資 本 金	2,541 百万円

4. 業務提携の相手先（豊商事）の概要

(1) 名 称	豊商事株式会社
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目16番12号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安成 政文
(4) 事 業 内 容	商品先物取引、金融商品取引、金地金販売、商品ファンド組成・販売、為替証拠金取引・株価指数証拠金取引
(5) 資 本 金	1,722 百万円（平成26年3月31日現在）
(6) 設 立 年 月 日	昭和32年1月17日
(7) 大株主及び持株比率 （平成25年9月30日現在）	あかつきフィナンシャルグループ株式会社 20.15% 多々良 義成 18.13%
(8) 当事会社間の関係	
資 本 関 係	当社は当該会社の普通株式1,793,000株（持株比率20.15%）を保有しております。
人 的 関 係	当社の取締役及び連結子会社（あかつき証券）の代表取締役を兼任する1名が、当該会社の取締役を兼任しております。
取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当社は、当該会社の関連当事者に該当します。

(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
連結純資産	9,442百万円	9,384百万円	9,083百万円
連結総資産	35,083百万円	37,108百万円	37,555百万円
1株当たり連結純資産	1,148.60円	1,141.58円	1,105.05円
連結営業収益	4,875百万円	4,435百万円	4,237百万円
連結営業利益	314百万円	173百万円	△95百万円
連結経常利益	354百万円	111百万円	△39百万円
連結当期純利益	259百万円	△147百万円	△255百万円
1株当たり連結当期純利益	31.55円	△17.99円	△31.07円
1株当たり配当金	5.00円	5.00円	5.00円

5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成26年5月14日
(2) 契約締結日	平成26年5月14日
(3) 事業開始日	平成26年7月1日(予定)

6. 今後の見通し

本業務提携による当期業績への影響につきましては、現時点では軽微であります。中長期的には当社グループの収益の拡大につながるものと考えております。重要な影響が発生した場合は、速やかに開示させていただきます。

以上